

じゅうぜん通信

01

January, 2023

TAKE FREE

十善会病院の基本理念

社会福祉法人病院として、地域に密着した医療を行ってきた歴史を守り「救急から在宅まで」を目標に、患者さんが満足し、職員も満足する病院づくりを実現することにより地域住民の保健・医療・福祉の向上に貢献する。

無料低額診療事業について

経済的な理由によって、必要な医療を受ける機会が制限されることのないように、医療費の免除を行う制度です。

【ご相談窓口】

医療福祉相談室（病院1階受付そば）

時間 月曜日～金曜日 9:00～17:00

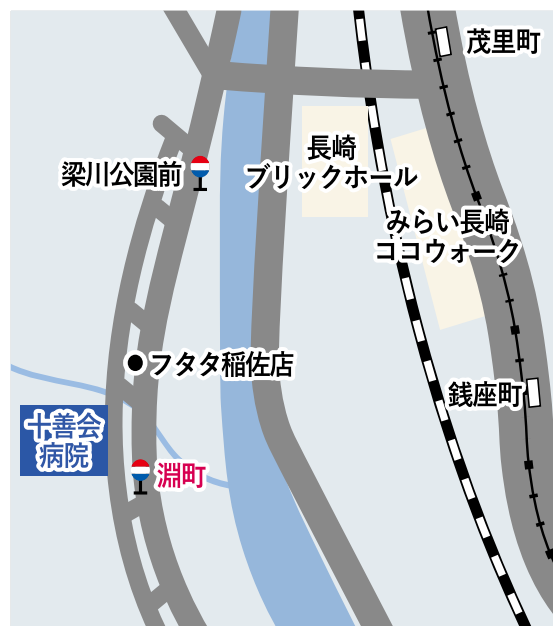
※受付にお申し出いただくか、お電話でもお受け致します。
相談担当者（ソーシャルワーカー）が面談させていただき、審査致します。

医療費に困ったら…
まずはお気軽に
ご相談ください。



お知らせ

【病院マップ】



交通アクセス

【バスでお越しの場合】

湍町バス停から徒歩1分（100m）

【路面電車でお越しの場合】

茂里町電停から徒歩約11分（800m）

【大波止ターミナルからお越しの場合】

タクシーで約9分（2.7km）

特集

無料低額診療事業

【CONTENTS】

- P1 小川理事長 新年のご挨拶
- P2 メディカルコラム「薬剤性摂食嚥下障害」
- P3 【特集】無料低額診療事業
- P5 部署紹介「情報管理室」
- P6 連携先医療機関のご紹介「さとう内科医院」様



社会福祉法人 十善会
十善会病院



「じゅうぜん通信」はWEBサイトでもご覧いただけます
<https://juzenkai-hospital.or.jp/>





薬剤によって摂食嚥下障害が起こりうるという話をご存じですか？

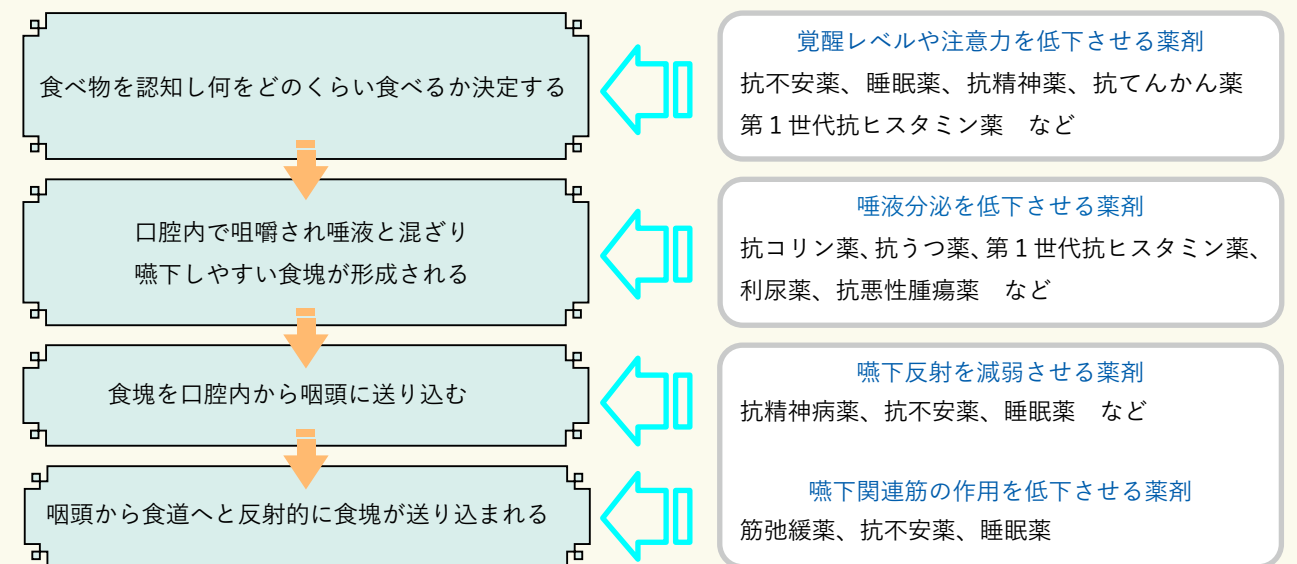
薬剤性摂食嚥下障害は看護師の82%、薬剤師の13%において経験があるとの報告があります。

摂食嚥下障害患者に関わる際は薬剤も可能性のひとつとして考える必要がありそうです。



下の過程から注意が必要な薬剤を考えてみよう。

口に運ばれた食べ物が食道に送り込まれる各過程においてどのような副作用を持つ薬剤が悪影響を及ぼすのかをまとめてみました。



実際の原因薬剤や事例はどんな報告があるの？ どのような症状が多いの？

薬剤名 (商品名)	件数
リスペリドン (リスパダール)	76
ハロペリドール (セレネース)	13
クエチアピン (セロクエル)	6
チアプリド (グラマリール)	6
アルプラゾラム (コンスタン)	5
ジアゼパム (セルシン)	5

症状	件数
食事中的眠気	124
動作緩慢	70
誤嚥	67
むせ	66
流延	46
口腔内残薬	42

鎮静効果の強いリスペリドンが最も多いとの報告。嚥下障害の明らかな原因が見いだせない場合は薬剤性の可能性を考え、検討してみてはいかがでしょうか？

参考文献：日本静脈経腸栄養学会雑誌

新年のご挨拶

理事長 小川 繁晴



明けましておめでとうございます。新年の喜びを皆様にもうしあげますとともに、旧年中のお力添えに対し深く感謝申し上げます。

時の流れは速く、籠町から淵町に移転してすでに1年7か月が経過しました。新しく受診していただく患者さんの住所が淵町より北の方々が多くなり、地域に定着してきた実感があります。移転に際してはたくさんの観葉植物や蘭をいただきました。改めて御礼申し上げます。蘭の1鉢をいただいて持ち帰り、植え替えて育てておりましたところ、花芽が伸びてきました。開花を楽しみにしています。

昨年の漢字は「戦」でした。コロナとの戦いやウクライナ情勢を想起させ、もっともな選択のように思われます。今年は幸せを感じられるような漢字が選ばれる1年であってほしいと願います。昨年の第7波におきましては当院も多数の職員、患者さんに感染が発生し、最終的に感染源は不明のままで収束しました。行動制限がほぼ行われていない昨今ではより一層感染予防は困難となっています。コロナ蔓延時には病棟運営や、救急外来の受入れが大変困難になり、地域全体に影響が及びます。コロナ感染症の分類変更も取りざたされていますが、昨年の轍を踏まぬように職員一同、感染予防に留意して日常業務に当たる所存です。

戦いといえば物価高、電気、ガス料金の高騰との戦いがあります。しかし診療報酬にコスト上昇を上乗せはできず、戦いにはなりません。節約、節電にも限界があり、コスト増を受け入れるしかないのが実情で、診療報酬改定にコスト増を反映していただくしかありません。

十善会の病棟機能、外来機能は移転前と変わりなく行っています。政府による外来機能の情報収集が始まっております。入院機能につきましては地域における機能分化がある程度進みましたが、今後は外来機能のありようにも変容をせまられるものと思われます。

十善会病院は社会福祉法人であり、社会的弱者に対しての良質な医療を受ける権利の確保、無料低額診療の提供などを継続し、さらに強化してまいります。また訪問看護を中心とする在宅部門強化も社会の要請であると思われ充実を図りたいと考えています。

本年も引き続き温かいご指導とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

無料低額診療事業

無料低額診療事業とは...

経済的な理由によって、必要な医療を受ける機会が制限されることがないよう、無料または低額な料金で医療をおこなうもので、社会福祉法に位置付けられている事業です。当院では社会福祉法人として、経済的なご事情のある患者様からの、ご相談に応じております。（ご相談は無料です）



このようなお困りごとはありませんか？



病気や障害により収入が無くなり、医療費の支払いが困難

体調が悪いので受診したいが、収入が少なく医療費の支払いが心配

医療費の支払いが大きく、生活に困難が生じている

失業等により収入が一時的に減少し、医療費の支払いが困難

対象となる方

- 当院を受診される方で、経済的な理由で診療費の支払いが困難な方
※生命保険給付は受けられません
- 就学援助を受けられている方
※当院では面談・所得に関する審査が必要です

内容

- 当院での診療費一部負担金（院内処方を含む）の全額免除
※パジャマ代やお部屋代は含まれません
院外処方による調剤薬局等でのお支払いは対象外です

お問い合わせ

医療福祉相談室
（病院1階受付そば）

電話（代）095-864-0085
時間：月曜日～金曜日
9：00～17：00



ご利用までの流れ



受付

十善会病院の受付でお申し出ください。
お問い合わせは、電話でもお受けしています。
（夜間・休日等担当者不在の場合は翌日以降の対応となります）

面談

相談シートに記載いただきます。相談担当者（ソーシャルワーカー）が世帯の経済状況や生活状況等のお話を伺います。詳細確認のため、必要書類（世帯分）の持参をお願いします。

- 健康保険証
- 限度額認定証
- 収入が確認できるもの
（給与明細書・年金振込通知書等）
- 通帳
- 生命保険証書
- 支出が確認できるもの（領収書等）

相談シートは当院ホームページからダウンロードできます。
ご記入の上、ご持参いただいても構いません。

審査

ご相談内容により基準（おおむね生活保護基準の1.5倍未満）にあった場合にご利用いただけます。

利用開始

自己負担金が免除されます。生活が安定するまでの一定期間（原則6ヶ月）です。更新を希望される際には再度面談・必要書類の提出が必要です。

本制度の対象とならない場合でも、他の社会資源の紹介や分割払い等、ご相談に応じ一緒に考えていきます。まずはお気軽にご相談ください。



部署紹介

情報管理室



情報管理室では、診療情報管理士、医療情報技師、医師事務作業補助者の各分野の専門的な知識・技術を持った6名が所属しています。カルテを通して、質の高い医療の提供に大きく貢献することを目標としています。

診療情報管理士

「診療情報管理士」は、診療記録と情報を正しく管理し、さらにデータを分析、加工することによって病院経営や医療の質を高めるための業務を担当します。（所属：2名）

医師事務作業補助者

医師は、医療行為だけではなく様々な業務を行っており慢性的な医師不足とそれに伴う医師の長時間労働が大きな問題になっている為、医師の負担を少しでも軽減する為に医師事務作業補助者が医療文書の作成補助や医療の質の向上に資する事務的な業務をサポートします。（所属：3名）

医療情報技師

医療情報技師は、「医療情報システム」を病院の事情に合わせて構築し、24時間365日不具合なく稼働させる為の運用管理、データベースに蓄積された大量の診療情報の分析処理等を担当します。（所属：1名）

今月12月より新しい職員が入りました！



情報管理室の主な業務内容とは？

01 診療録の管理

- 診療や入退院に必要な書類や記載不備などの量的チェック
- 診療録（電子カルテ）の内容や根拠等の質的チェック等

02 病院システムの保守管理

- システムの構築・改善
- 病院の運用に支障が出ないように日々の保守等

03 医療情報の管理

- 医療情報のID・パスワードの管理
- 情報機器のセキュリティー管理等

04 医療情報の分析と活用

- 各種統計資料の作成
- 全国がん登録等

05 医療・医師業務の支援

- 診療録（電子カルテ）への代行入力
- 診断書等の文書作成補助等

06 その他

- 病院情報システム以外のコンピュータや周辺機器の管理等

連携先医療機関・施設のご紹介



院長 佐藤 剛 先生（右）
佐藤 辰夫 先生

医療法人宏友会 さとう内科医院

診療科目 内科・糖尿病内科・消化器内科・循環器内科・放射線科・リハビリテーション科

受付時間	月	火	水	木	金	土
【午前】 9:00～12:00	○	○	○	○	○	○
【午後】 14:00～18:00	○	○	○	○	○	

● 休診日：日曜・祝日

Q 病院の特徴を教えてください

当院では有床診療所として外来・入院診療、在宅医療を行い、当院対応可能な急性期から慢性期医療、終末期医療等に携わっております。デイケア、デイサービスを併設施設として持ち、医療と介護を一体的に提供出来るよう努力しております。専門分野としては糖尿病内科、消化器内科の専門医療を行っております。

Q 地域のかかりつけ医として気に掛けることは？

専門分野においては、糖尿病・高血圧・脂質異常症等、生活習慣病は万病のもとであり、その後に続く細小血管合併症（神経障害、網膜症、腎症）また動脈硬化性疾患（心筋梗塞、脳梗塞、下肢の閉塞性動脈硬化症等）を予防するためにも、少しでも早く改善に取り組むことが大切です。当院では患者さんの話をよく聞いて日常生活の状況に応じた生活習慣の改善、薬剤選択を行い、患者さんと一緒に良好なコントロールを目指していけるよう心掛けております。また、高齢化社会において、病床、介護施設を持つかかりつけ医として、一人の患者さんのことをしっかり把握し、医療と介護を一体的に提供することで、患者さんがいつまでも安心して通院出来るよう努力しております。

Q 最後に読者の皆さんにメッセージをお願いします

十善会病院が近くに移転してきて、緊急時の受け入れや専門医療の連携等、当院も大変助かっており、心強い限りです。きっと良い連携で皆さんを支えることが出来ると考えております。今や人生100年時代と言われるますが、皆さんの人生の中でお役に立てる時があればと思っております。

病院 DATA

住所	〒852-8022 長崎市富士見町3番25号
電話番号	095-861-1477
アクセス	富士見町バス停より徒歩3分
駐車場	有り（4台／無料）

